

施 設 報 告
活 動 報 告

(平成30年度)

平成30年度活動報告

1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数(平成31年3月31日現在)

項目	地学	生物	考古	民族	生活	産業	文献記録	合計
点数	5,588	2,803	84,356	534	12,193	13,100	7,644	126,218

2) 資料受入状況(平成26～30年度)

年 度	寄 贈		採 集		収 集 (購入)		計 (点数)
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
26	48	848	0	0	0	0	848
27	33	455	0	0	0	0	455
28	19	1,121	0	0	0	0	1,121
29	24	368	0	0	0	0	368
30	27	534	0	0	0	0	534

3) 平成30年度寄贈者芳名(敬称略・寄贈順)

松岡 義和……市民劇場公演写真額、他	15点	佐藤 明……8トラカラオケセット	1点
千葉 英治……鉄瓶	1点	吉川 明男……書籍、他	2点
名寄市経済部……ゆきわらべ瓶	2点	竹内 義人……絵葉書	4点
滝ヶ平利夫……鯉のぼり	6点	北の天文字焼き実行委…ギネス認定証、他	54点
神野 健一……鹿角	12点	石原 祥子……トゥムシコクパスイ	1点
奥下 五一……野鳥書籍、ビデオ、他	33点	遠藤 昌和……蓄音機、SPレコード	25点
大谷認定こども園…足踏みオルガン	1点	山本 幹雄……ノートパソコン、他	2点
清満寺……アンモナイト化石	7点	高橋 節子……花嫁衣装	12点
斉藤 正一……山スキー、写真引伸機、他	14点	木村 公士……裁縫雛型、飾り結び見本	17点
平間 友子……掛軸	2点	吉岡喜巴子……ひな人形	1点
永島 健……白金カイロ、鉄道地図、他、	10点	上口 節子……通知箋、子供服、他	61点
名寄消防署……映写機、フィルム	7点		
長井 省二……レコード、他	57点		
富田 正一……詩誌「青芽」、他	83点		
平鍋 洋一……鉄道写真アルバム	9点		
澁谷 肇……長岡人参工場の製造用具、他	95点		



4)平成30年度 北国博物館月別利用者

区 分 月 別	個人				団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	高校生 以下	一般・学生	高齢者	免除	団体	視察	見学	回数	人数			
4月	85	126	33	12	27	1	33	4	849	1,166	26	45
5月	130	235	60	65	12	0	82	5	1,239	1,823	27	68
6月	43	138	124	110	0	0	74	3	514	1,003	26	39
7月	63	181	102	48	0	26	271	3	715	1,406	26	54
8月	98	352	71	48	60	2	21	4	516	1,168	27	43
9月	65	168	44	15	17	0	38	4	629	976	25	39
10月	35	122	40	37	22	26	62	3	486	830	26	32
11月	11	58	26	5	0	16	51	4	465	632	26	24
12月	15	31	6	5	0	0	65	4	437	559	25	22
1月	4	38	13	8	0	4	0	3	233	300	21	14
2月	5	43	7	3	0	0	211	4	496	765	24	32
3月	32	72	6	22	0	5	46	3	441	624	27	23
合計	586	1,564	532	378	138	80	954	44	7,020	11,252	306	37

2. 普及事業

1) 展示会

～特別展～

① 第38回特別展

「エゾシカ」

と き 7月1日～8月26日

と ころ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 141点

内 容 北海道を代表する野生動物であるエゾシカの生態、先史時代の遺跡やアイヌ文化からみたエゾシカとの関わり、現代の農林業被害や交通事故などの問題、食肉利用など保護、共存の方法を紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 写真家 石黒 誠

(社)北海道開発技術センター 鹿野たか嶺



② 第39回特別展

「名寄開拓母村の冬 山形・福島・富山」

と き 12月22日～2月10日

と ころ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 92点

内 容 東北地方を中心とした開拓母村の冬や母村から伝わった冬の民具を中心に紹介するとともに、鈴木牧之が記した「北越雪譜」の中から、雪と共に暮らす人々の生活や自然の厳しさを紹介した。

主 催 名寄市北国博物館



～企画展～

① 及川幸雄・屏風絵の世界Ⅱ

と き 4月13日～4月22日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 10点

内 容 下川町に移住し、農業経営を行う傍ら北国の自然をモチーフに描いた屏風絵と油絵を展示した。

主 催 及川 幸雄



② 野外植物展

と き 4月25日～5月6日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 98点

内 容 なよる野の花の会会員による身近な植物を素材にした写真、標本、リースなどを展示し、地域の野外植物の魅力を伝えた。

主 催 なよる野の花の会

③ 「人里に暮らす鳥 カラスのふしぎ スズメのひみつ」

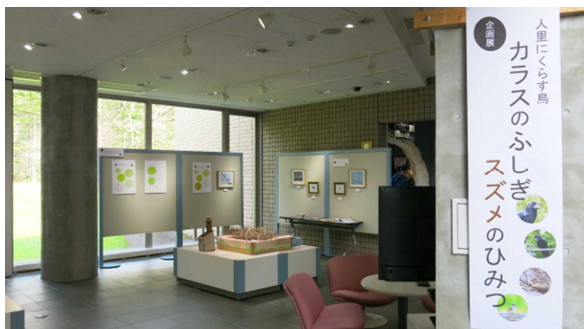
と き 5月12日～6月3日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 50点

内 容 人里で暮らし、誰もが知っている鳥類であるカラスとスズメについて意外と知られていない生態や子育てについて解説した。

主 催 名寄市北国博物館



④ 北国風景画同好会「風花」作品展

と き 6月8日～6月24日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 62点

内 容 博物館を拠点に活動する北国風景画同好会風花会員が名寄の風景を描いた作品を展示した。

主 催 北国風景画同好会「風花」

⑤ 「たのしむきのこと変形菌」

と き 9月1日～9月30日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 170点

内 容 森の恵みキノコと、キノコと似ているが違う生物である変形菌について種類、生活型、発生場所などを解説し、採集、育成などの活用法を紹介した。

主 催 名寄市北国博物館

⑥ 「名寄と文学～この地に言葉をつむいだ人々」

と き 10月6日～10月28日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 215点

内 容 名寄が舞台となった文学作品、ゆかりのあった文人を紹介するとともに、大正から平成までの地域の文芸団体や文芸誌の動向を紹介した。

主 催 名寄市北国博物館



⑦ 「武四郎が見た天塩川の自然物」

と き 11月3日～11月25日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 165点

内 容 北海道命名150年の節目の年に、地名

命名の手掛かりを得た天塩川筋探検の際に武四郎が書き残した「天塩日誌」の中から当時の自然物を中心に紹介した。

主催 名寄市北国博物館
協力 松浦武四郎記念館、北海道博物館、士別市立博物館、美深町教育委員会、HBC北海道放送
後援 旭川開発建設部名寄河川事務所、テッシー・オ・ペツ賑わい創出協議会

⑧ 「三宅章水彩画展・名寄の風景2018」

とき 11月30日～12月16日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 50点
内容 市内在住の水彩画家・三宅章氏が描いた名寄周辺の山野の風景や駅、商店街、建物や街並みなど市民になじみのある風景の近作展として開催した
主催 名寄市北国博物館



⑨ 嘉藤哲志写真展

「名寄の雪～深度合成で見える世界」
とき 3月9日～3月19日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 49点
内容 深度合成の手法を用いて、より立体的に美しく見える雪結晶の写真と撮影法の解説を展示した。
主催 嘉藤哲志

⑩ 棚橋美術教室作品展

とき 3月9日～3月19日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 70点

内容 美術教室に通う子供たちが制作した感性豊かな絵画や工作などを展示した。
主催 棚橋美術教室

⑪ 平成30年度新着資料展

とき 3月23日～4月7日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
展示数 278点
内容 平成30年度に市民から寄贈を受けた資料を分野ごとに展示し、寄贈者への感謝の意を表した。
主催 名寄市北国博物館



2) 自然観察会

① 「小さな自然観察クラブ」

とき 5月～12月の第2土曜日
ところ 市内一円および近郊
参加者 延143名
内容 子供達に身近な自然に触れてもらいながら、自然の正しい知識を身につけてもらうためや土曜の午前を有意義に過ごしてもらうため開催。
主催 名寄市北国博物館
共催 道北自然観察指導員会



■開催日程■

- 5月12日 早春の森観察
(砺波ヶ丘 25名)
- 6月16日 初夏の自然観察
(下川町 20名)
- 7月14日 川釣り体験
(吉野川 24名)
- 9月 8日 名寄公園散策
(名寄公園 14名)
- 10月13日 親子野外料理
(博物館 21名)
- 11月10日 ナチュラルクラフト作り
(博物館 22名)
- 12月 8日 キャンドル作り
(博物館 17名)

② バードウィーク探鳥会

- とき 5月13日
ところ 名寄公園
参加者 9名
内容 愛鳥週間と人里に暮らす鳥をテーマとした企画展の関連事業として観察会を行い、身近に見られる野鳥について解説した。

③ 新緑の森観察会

- とき 5月27日
ところ なよろ健康の森
参加者 16名
内容 新緑の季節を迎えた森の中で、市の花・オオバナノエンレイソウや身近な広葉樹について五感を使い観察した。
指導 なよろ野の花の会



④ コウモリ観察会

- とき 8月8日
ところ 北国博物館周辺
参加者 23名
内容 夜行性のため目にする機会の少ないコウモリについて、参加者に捕獲調査に

立ち会ってもらい生態について学んだ。

- 講師 オサラッペ・コウモリ研究所
代表 出羽 寛
協力 道北自然観察指導員会



⑤ ウチダザリガニバスターズ&川の水質調べ

- とき 8月9日
ところ 天塩川・名寄川・北国博物館
参加者 17名
内容 子どもを対象に、北海道で生息域を拡大する外来生物ウチダザリガニについて学び、捕獲から計測・駆除までを体験した。
主催 名寄市職労自治研推進委員会
共催 福田水文センター

⑥ きのご観察会

- とき 9月16日
ところ なよろ健康の森
参加者 16名
内容 企画展関連事業として身近な森の中できのご観察や同定作業を実施した。



⑦ 杉並・名寄児童自然体験交流事業

と き 12月26日～28日

ところ 北国博物館

参加者 杉並区児童25名・名寄市児童12名

内 容 交流自治体・杉並区の児童が冬の名寄を訪れ、雪の森でスノーシュー体験などを通じて交流を図った。

指 導 道北自然観察指導員会



ところ 北国博物館講堂

参加者 2名

内 容 冬休み児童体験教室として、年始に十二支をキーワードに方角、時刻など暦にまつわる学習と手軽な工作として組みも作りを体験した。

主 催 名寄市北国博物館

②体験教室「雪と遊ぼう！」

と き 3月2日

ところ 北国博物館周辺

参加者 15人

内 容 イグルー作りやアイスクリーム作りなど雪と寒さを利用した北国ならではの活動プログラムを通じ、子どもたちに雪に親しむ機会を提供した。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 道北自然観察指導員会



⑧森のたんけん隊2019冬

と き 1月10日～11日

ところ 北海道大学雨龍地方研究林

参加者 27名

内 容 幌加内町母子里において冬の樹木観察やイグルー作り、宝探しなど冬の森と雪に親しむ活動を行った。

主 催 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター／幌加内町教育委員会／名寄市北国博物館



4) 講演会・講座

① 特別展開連講演会

「エゾシカがいる自然」

と き 7月12日

ところ 北国博物館講堂

講 師 石黒 誠 (写真家)

参加者 26名

内 容 写真家がファインダーを通して見てきたエゾシカの生態や食物連鎖など、エゾシカと自然、そして人間生活との関わりについて貴重なお話をいただいた。

主 催 名寄市北国博物館

3) 講習会

① 冬休み体験教室

「暦について学ぼう、組みも作りを体験しよう」

と き 1月9日

② 天塩川流域史講座

と き 8月23日～9月20日(全4回)
ところ 北国博物館会議室
講 師 鈴木 邦輝
参加者 延べ60名
内 容 松浦武四郎が書き残した「天之穂日誌」
「天塩日記」「手控え」など読み比べ、
160年前の天塩川筋の自然とアイヌ文化
を学んだ。
主 催 名寄市北国博物館

③ 企画展関連講演会

「名寄ゆかりの作家たち」

と き 10月17日
ところ 北国博物館講堂
講 師 佐藤 喜代枝
参加者 14名
内 容 企画展関連講演会として、野口雨情、
知里幸恵など名寄とゆかりのある作家
の生涯や作品について学び、より理解を
深めてもらう機会とした。
主 催 名寄市北国博物館



5) 特別企画

① ゴールデンウィーク企画

「博物館であそぼう！」

と き 4月28日～5月6日
ところ 名寄市北国博物館
参加者 1,477名
内 容 木製玩具や紙工作コーナーやミニ動
物園など家族で博物館に親しむ機会を
提供した。
主 催 名寄市北国博物館
協 力 鈴岡啓佑、名寄自動車学校、
名寄市立大学地域交流センター、

名寄高校ボランティア局



② 雪あかりコンサート2019

と き 2月16日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
参加者 107名
出 演 小柳裕和、細川博美、十川かおる、
Fun-Fun、
名寄吹奏楽団フルートパート
内 容 雪あかりを博物館の窓辺に灯しながら
吹奏楽アンサンブルを聴くコンサートを
開催し、利雪親雪の理念普及と音楽を
楽しんでもらった。
主 催 名寄市北国博物館



③ 大人のための絵本の時間

と き 2月21日
ところ 北国博物館ギャラリーホール
参加者 52名
内 容 大人を対象とした読み聞かせやブラ
ックライト紙芝居で、子供の頃に触れた
文学作品について親子等で親しんでも
らう機会とした。
主 催 名寄本読み聞かせ会
代表 佐々木 隆元

3. 協力団体の活動

1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

設立年度 昭和51年12月25日
会 長 中田 一良
会 員 数 39名
事 務 局 〒096-0063名寄市宇緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成30年度の事業]

4月19日 平成30年度定期総会(紅花20名)
4月24日 冬囲いシート撤去作業指導(4名)
4月25日 一斉清掃作業(17名)
4月29日～10月21日
日曜祝日巡視及び保守作業(延62名)
6月25日～6月28日 キマロキ塗装作業
動輪、他(延19名)
10月25日～26日
冬囲いシート掛け作業指導(4名)

[ミニ新幹線なよろ号 貸出実績]

- ① 8月11日 下川町ちっちゃな縁日
- ② 9月22日 商店街あそびの広場



2) なよろ野の花の会

設 立 昭和58年11月10日
会 長 上野 紘一
会 員 数 20名
事 務 局 〒096-0036 名寄市西6条北2丁目
上野 紘一(01654)3-3428

[平成30年度の活動]

4月 1日 冬の樹林探訪会及び定期総会
(北国博物館 10名)
4月25日～5月6日 野外植物展(博物館)
5月 6日 早春の植物観察会(砺波ヶ丘 名)
5月27日 新緑の森観察会

(健康の森 23名)

6月 3日 初夏の自然探訪会
(下川町 五味温泉 14名)
7月16日 夏の植物観察会(雄武町 8名)
9月 2日 秋の植物観察会(和寒町 7名)
10月21日 紅葉観察会(士別市 6名)
11月25日 学習会親睦の集い(紅花 19名)
連絡紙:「プイタウシ」261号～270号



4) 道北自然観察指導員会

設 立 平成4年2月29日
会 長 佐藤 源嗣
会 員 数 35名
連 絡 先 〒096-0063 名寄市宇緑丘222番地
名寄市北国博物館(01654)3-2575

[平成30年度の活動]

3月13日 定期総会(びすとろ 9名)
5月～12月の第2土曜日
小さな観察クラブ(市内、他 延42名)
7月31日～8月1日
へっちゃんLAND支援(市内 7名)
8月 8日 コウモリ観察会協力
(北国博物館 8名)
12月27日 杉並区小学生自然体験交流
(北国博物館 10名)
3月 2日 体験教室「雪と遊ぼう!」支援
(北国博物館 9名)



5) 北国風景画同好会「風花」

設 立 平成14年1月26日

会 長 菊地 利明

会 員 数 27名

連 絡 先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地

名寄市北国博物館 (01654)3-2575

[平成30年の活動]

1月28日 総会・ 風景画教室
2月11日 第2回 "
2月25日 第3回 "
3月25日 第4回 "
4月15日 第5回 "
4月22日 第6回 "
5月27日 第7回 "屋外スケッチ
6月10日 第8回 "
6月24日 第9回 スケッチ・道立公園
7月22日 第10回 "
8月26日 第11回 "
9月 9日 第12回 "
9月23日 第13回 "
10月14日 第14回 "
10月28日 第15回 "
11月25日 第16回 "
12月 9日 第17回 "

6月8日～6月24日 作品展示会
(北国博物館 62点出展)

11月 2日～4日 市民文化祭参加
(文化センター 17点出展)

連絡紙：「風花」通信171～181号

